組立・施工説明書 アウターシェード 取付金具（枠付け）

YKK AP

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立・施工の前に…
商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。

組立・施工の後に…
取扱説明書・使い方＆お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。

本説明書は**取付金具（枠付け）**に関する部分について説明しています。
アウターシェード本体の組立・施工説明書と併用してご覧ください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

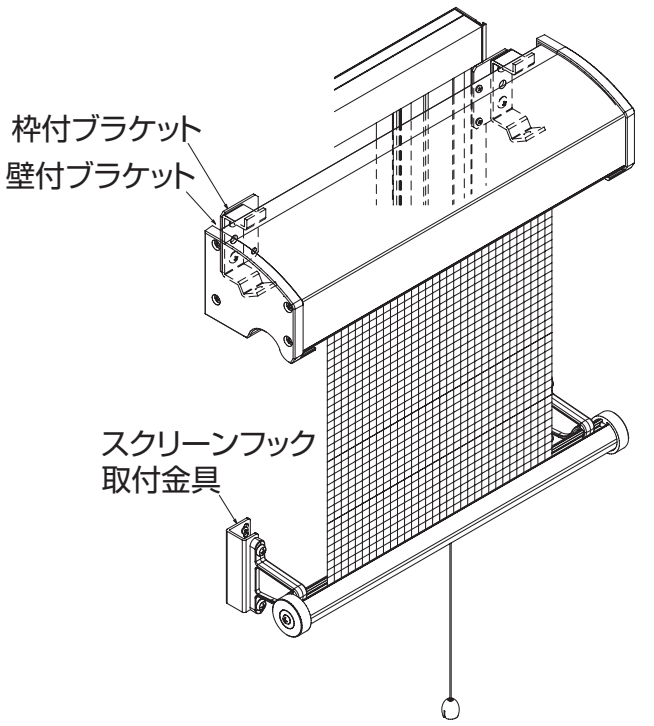
お願い

- ●建物の屋根雪が直接落ちる場所には、取付けないでください。
- ●2階窓（サッシ）への取付の場合、足場を設置するなど安全に施工することが可能かを確認してください。
- ●3階窓（サッシ）への取付は、必ずバルコニーに面する窓（サッシ）へ取付けてください。
- ●内側から施工する場合でも、本体の取付時には大きく身を乗り出すので、安全に作業するため安全帯・足場などを用意してください。
- ●組立・施工は所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。
- ●施工後、各部の締め忘れゆるみがないか、よく確認してください。
- ●説明書に記載している部品以外は使用しないでください。

施工前の確認

- ● 本商品は、以下の窓（サッシ）に取付可能です。
  商品名：APW310・APW410・APW411・エピソード・エイピア J・フレミング J・フレミングⅡ
  その他はカタログを参照してください。
  仕様　：引違い窓
- ● 窓（サッシ）にあるラベルにて商品名を確認してから取付けてください。

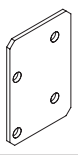
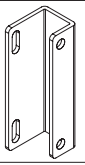
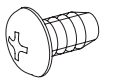
全体構成図



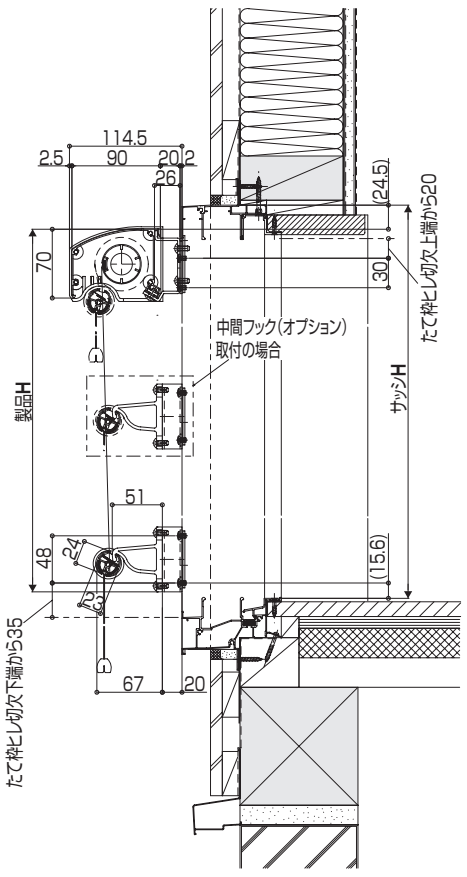
同梱包部品一覧

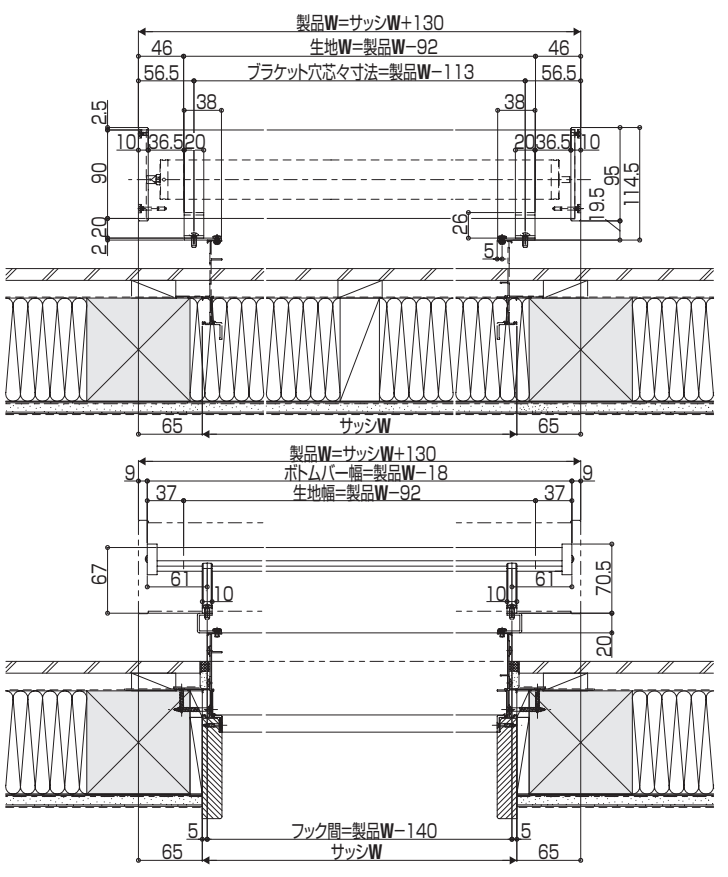
■取付金具(枠付け)　**5AN-GC-＃**

※本体に同梱している丸木ねじは余ります。

姿　図							
品　名		枠付けブラケット	スクリーンフック取付金具	裏板	型紙シール	ゆるみ防止ねじ（φ4×6）	ゆるみ防止ねじ（φ5×10）
品　番		5K-16639	5K-15208	5K-15209	2K-49901	MB-4006-SA	EM-5010-SA
個数	5AN-GC-A-V	2	—	2	—	4	4
	5AN-GC-B	—	2	2	1	4	4
備　考						ブラケット・スクリーンフック取付金具固定用	本体・スクリーンフック固定用

商品断面図



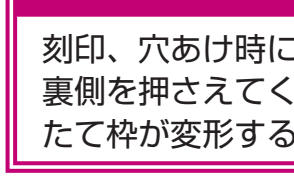


サッシW / 製品W / サッシH	640	780	870	1235	1370	1540	1690	1800	1870
	770	910	1000	1365	1500	1670	1820	1930	2000
370	●	●	●	●	●	●	●	●	●
570	●	●	●	●	●	●	●	●	●
770	●	●	●	●	●	●	●	●	●
970	●	●	●	●	●	●	●	●	●
1170			●	●	●	●	●	●	●
1370			●	●	●	●	●	●	●
1570			●	●	●	●	●	●	●
1830				●	●	●	●	●	●
2030				●	●	●	●	●	●
2230						●	●	●	●

※その他のサイズはオーダーとなります。
※製品W=2000はLG、GRのみ設定。

組立・施工

1 網戸を取りはずし、たて枠の四隅に型紙シールを貼付けてください。



2 型紙シールにある円中心にポンチで刻印してください。

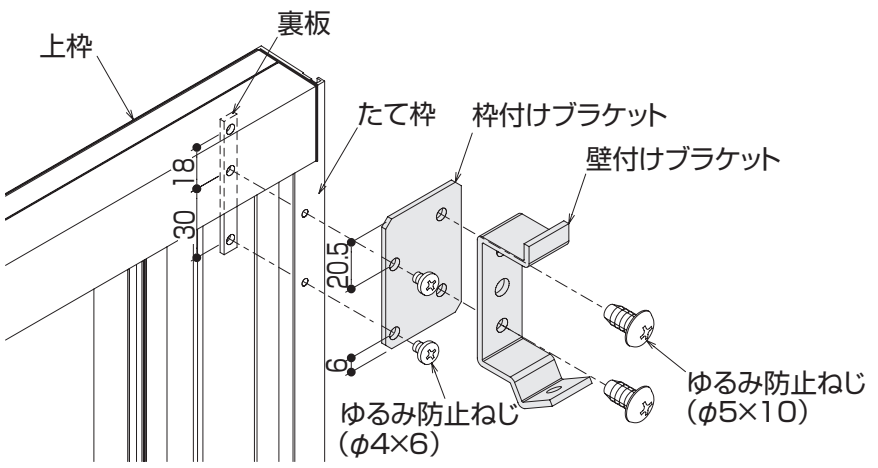
3 型紙シールをはがし、刻印位置に下穴(φ4.5)を加工してください。

注　意

刻印、穴あけ時には、木片(15mm程度)でたて枠裏側を押さえてください。木片を使用しないと、たて枠が変形するおそれがあります。

組立・施工説明書 アウターシェード 取付金具（枠付け）

4壁付けブラケットを枠付けブラケットに取付け、たて枠に取付けてください。



ポイント

裏板、ブラケットの上下を確認してください。

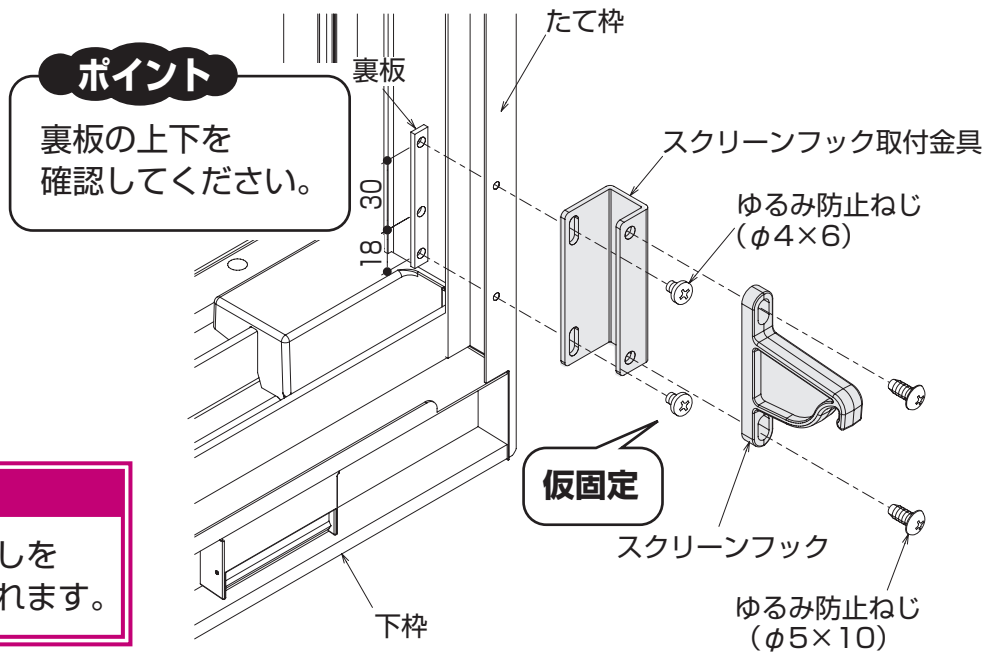
注　意

ゆるみ防止ねじは何度も取りはずしを行うとゆるみ防止の効果が損なわれます。

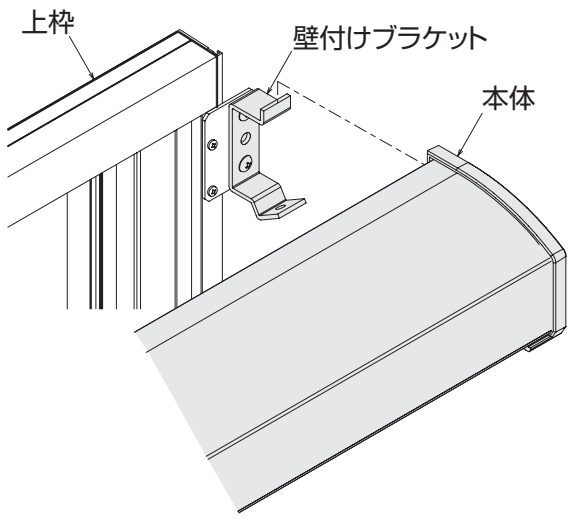
5スクリーンフックをスクリーンフック取付金具に取付けてください。
6たて枠に仮固定してください。

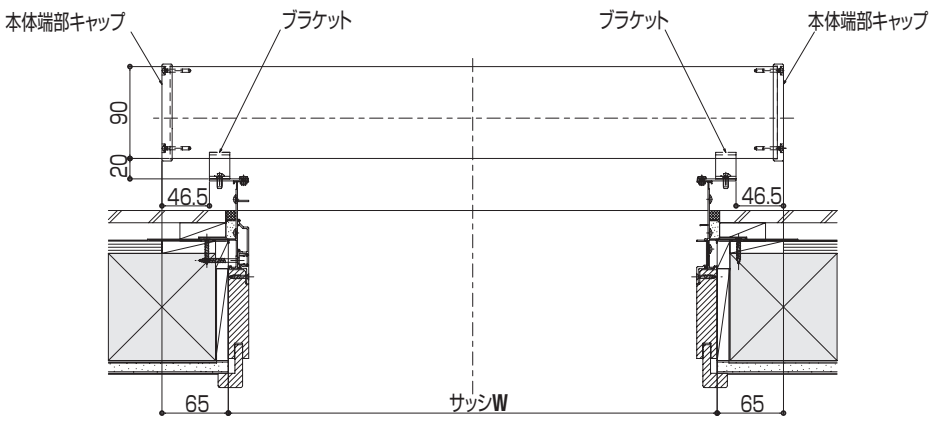
ポイント

裏板の上下を確認してください。

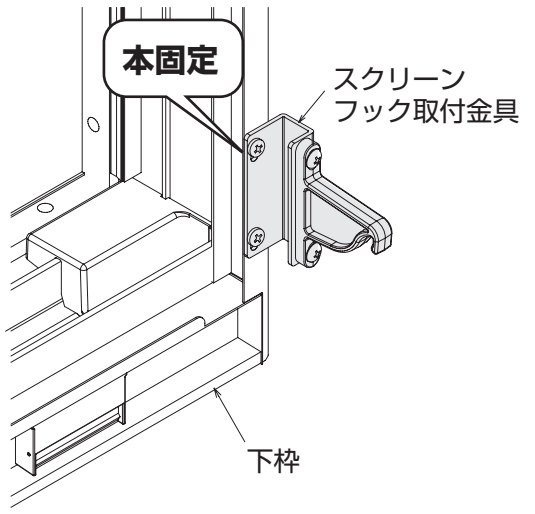


7壁付けブラケットに本体を仮置きしてください。
本体端部キャップからブラケットの距離が左右均等になるように**（46.5㎜）、位置合わせしてください。（位置は下図参照。）**



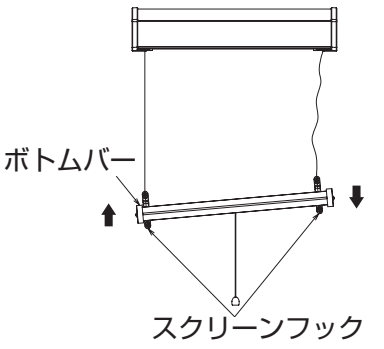


8本体の組立・施工説明書を参照し、仮置きした本体を本固定してください。
9スクリーンフック位置を調整後、スクリーンフック取付金具を本固定してください。



注　意

ボトムバーをスクリーンフックに引掛けた状態で、ボトムバーの傾き・スクリーンの傾き・たるみがないようにするため、ボックスからスクリーンフックまでの位置を調整してください。

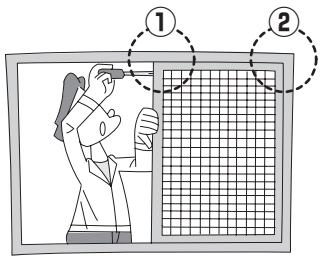


10スクリーンの開閉確認をしてください。

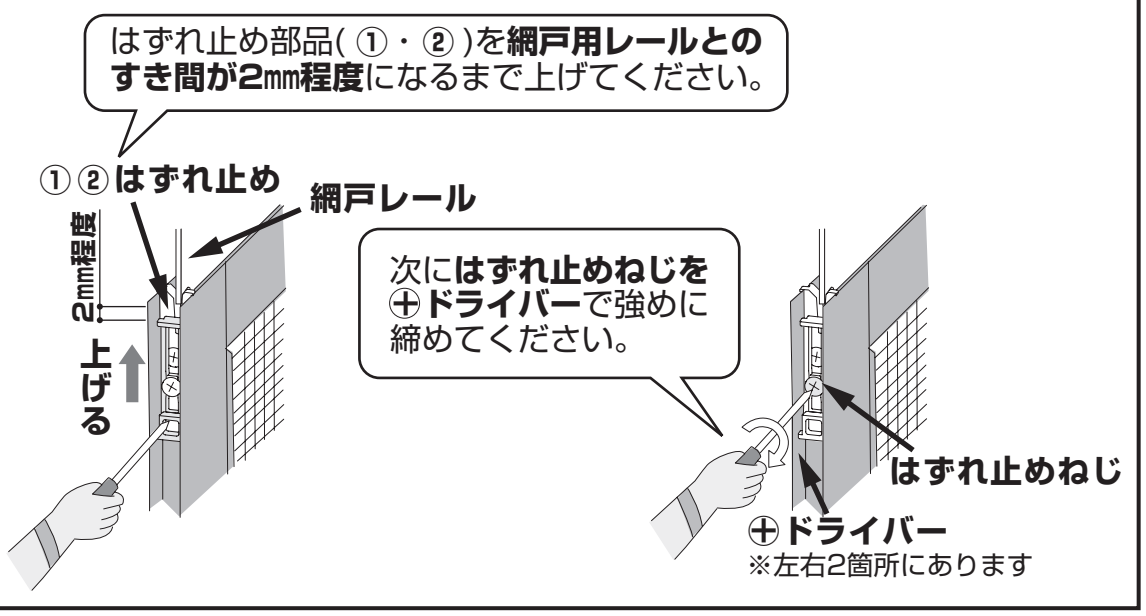
お願い

本体の取付完了後、網戸を取付け、網戸のはずれ止めが下記のように調整されているか確認してください。

上部に**はずれ止め部品**(①・②)が付いています。



- **枠からはずれる原因となりますので、はずれ止めは必ずセットしてください。**
- 締付けがゆるいと、はずれ止めが使用時にずれてくるおそれがあります。必ずしっかり固定してください。



YKK AP株式会社

Printed in Japan

No. XAAAA-K12-533B1 Y